

長期優良住宅化リフォーム推進事業

概要

良質な住宅ストックの形成及び子育てしやすい生活環境の整備等を図るリフォームに対して補助金が出ます。一定要件を満たすリフォーム事業を公募し、事業の実施に要する費用の一部を補助する制度です。

「安心R住宅」制度に係るものについても登録団体による公募・事前採択の対象となります。

これだけお得です

補助率 **1 / 3**

補助限度額 **100万円**/戸

- 長期優良住宅(増改築)認定を取得する場合**200万円**/戸
- 以下のいずれかの場合、上記の限度額に**50万円**/戸を加算
 - ・三世帯同居改修工事をあわせて行う場合
 - ・若者・子育て世帯が工事を実施する場合
 - ・既存住宅を購入し工事を実施する場合
 - ・一次エネルギー消費量を省エネ基準比▲20%とする場合

このような住宅が利用できます

- ① リフォーム工事前にインスペクションを行うとともに、工事後に維持保全計画及びリフォームの履歴を作成すること
- ② リフォーム工事後
評価基準型の場合、下表の性能基準を満たすこと

性能項目		
a	構造躯体等の劣化対策	必須
b	耐震性	
c	省エネルギー対策	
d	維持管理・更新の容易性	任意
e	可変性(共同住宅のみ)	
f	高齢者等対策(共同住宅のみ)	

認定長期優良住宅型の場合、長期優良住宅(増改築)のすべての項目で認定基準を満たすこと

- ③ ②の性能項目のいずれかの性能向上リフォーム工事、三世帯同居対応改修工事、子育て世帯向け改修工事、防災性・レジリエンス性向上改修工事のうち一つ以上行うこと

事業タイプとは

- ▶ 評価基準型
性能項目のうち、劣化対策、耐震性、省エネルギー対策について評価基準に適合するもの。
- ▶ 認定長期優良住宅型
性能向上リフォームを行い、所管行政庁から長期優良住宅(増改築)の認定を受けるもの(すべての性能項目で認定基準に適合することが必要)。
- ▶ 提案型
基準では評価できない提案について、先導性・汎用性・独自性を有すると認められるもの。
事前採択タイプのみを設定されている。

2023年2月末時点の情報で、内容が変更になる場合があります。

一定の性能向上リフォームに補助

このような工事が対象です

性能向上工事	
①特定性能向上工事	②その他性能向上工事
以下の性能項目の基準を満たすための性能向上工事	・インスペクションで指摘を受けた個所の改修工事 (外壁、屋根の改修工事等)
a. 構造躯体等の劣化対策	・バリアフリー工事
b. 耐震性	・環境負荷の低い設備への改修
c. 省エネルギー対策	・テレワーク環境整備改修
d. 維持管理・更新の容易性	・高齢期に備えた住まいへの改修
e. 高齢者等対策 (共同住宅のみ)	・一定水準に達しないd~fの性能向上に係る工事 等
f. 可変性 (共同住宅のみ)	
三世帯同居対応改修工事	子育て世帯向け改修工事
キッチン・浴室・トイレ・玄関の増設に係る工事 (ただし、工事完了後、キッチン・浴室・トイレ・玄関の中のいずれか2つ以上が複数か所あること)	子育てしやすい環境整備の支援のための子育て世帯向け改修工事 キッズスペースの設置、防犯カメラの設置、対面キッチンへの交換、等
インスペクション等	防災・レジリエンス性向上改修工事
インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険の費用	防災ー地震災害への備え、台風への備え、水害への備え、等 レジリエンス性ー電力の確保、水の確保、等

省エネ・断熱

バリアフリー

耐震

提案できるTDYの主要商品



システムバス



高断熱浴槽



節湯水栓



対面キッチン



耐震ボード



窓



玄関ドア



玄関引戸

省エネ基準

長期優良

低炭素

ZEH

制度の詳細 長期優良住宅化リフォーム推進事業
https://www.kenken.go.jp/chouki_r/

